

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場取引所 大

上場会社名 クリエイト株式会社

コード番号 3024 URL <http://www.cr-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福井 珠樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長

(氏名) 吉成 隆則

TEL 06-6538-2333

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,848	5.7	△22	—	△24	—	△40	—
24年3月期第1四半期	5,535	9.9	△113	—	△105	—	△91	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △43百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △88百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△10.52	—
24年3月期第1四半期	△23.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	13,389	3,200	23.9	821.75
24年3月期	12,581	3,263	25.9	837.89

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,200百万円 24年3月期 3,263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	3.00	—	5.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,412	5.9	34	—	57	—	3	—	0.99
通期	25,783	4.1	279	101.9	328	62.3	143	—	36.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	3,969,000 株	24年3月期	3,969,000 株
25年3月期1Q	74,332 株	24年3月期	74,332 株
25年3月期1Q	3,894,668 株	24年3月期1Q	3,894,668 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) 重要な後発事象	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景として、緩やかに持ち直しつつあります。一方で、欧州債務問題の影響による世界景気の減速、歴史的な円高の長期化による企業収益の下振れといった、景気の先行きについての懸念材料も多く抱えております。

管工機材業界におきましては、震災からの復興需要が発生しているほか、新設住宅着工戸数も前年を上回る水準で堅調に推移しており、都市部を中心として需要は回復基調となっております。

このような状況のもと、需要回復の要請に対応するために、全国の販売ネットワークを活かし、営業所併設のヤードを活用したタイムリーな商品供給を行いました。また、被災地において復興に寄与するようスムーズな商品供給に努めました。

以上の結果、連結売上高は5,848百万円（前年同期比5.7%増加）となり、売上総利益は1,058百万円（前年同期比11.1%増加）となりました。

販売費及び一般管理費は14百万円の増加となり、営業損失は22百万円（前年同期は113百万円の損失）となりました。また、経常損失は24百万円（前年同期は105百万円の損失）となりました。以上の結果、法人税等考慮後の四半期純損失は40百万円（前年同期は91百万円の損失）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

## [管工機材]

当セグメントにおきましては、売上高は5,813百万円（前年同期比5.5%増加）、セグメント損失(営業損失)は16百万円（前年同期は122百万円の損失）となりました。

## [その他]

当セグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントで主に室内装飾の施工であり、売上高は34百万円（前年同期比33.2%増加）、セグメント損失(営業損失)は5百万円(前年同期は9百万円の利益)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて696百万円増加し、流動資産合計で9,531百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が450百万円、たな卸資産が235百万円増加したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて111百万円増加し、固定資産合計で3,858百万円となりました。この主な要因は、リース資産(有形固定資産及び無形固定資産)が126百万円増加したこと等によるものです。

## (負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて835百万円増加し、流動負債合計で7,960百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が1,000百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が75百万円減少したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて35百万円増加し、固定負債合計で2,228百万円となりました。この主な要因は、リース債務が98百万円増加、長期借入金が84百万円減少したこと等によるものです。

## (純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて62百万円減少し、純資産合計で3,200百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が60百万円減少したこと等によるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想を修正せず据え置いております。

なお、今後、業績予想に大きな変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,178,346	1,216,469
受取手形及び売掛金	5,227,353	5,678,169
商品及び製品	2,034,936	2,269,860
仕掛品	89,895	92,299
原材料及び貯蔵品	137,560	135,642
繰延税金資産	99,775	108,262
その他	141,019	94,487
貸倒引当金	△73,914	△63,999
流動資産合計	8,834,971	9,531,191
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	272,876	272,059
機械装置及び運搬具(純額)	11,372	11,119
土地	1,795,348	1,795,348
リース資産(純額)	—	47,481
その他(純額)	32,536	35,111
有形固定資産合計	2,112,134	2,161,119
無形固定資産		
リース資産	—	78,660
その他	52,017	41,821
無形固定資産合計	52,017	120,481
投資その他の資産		
繰延税金資産	271,028	275,581
その他	1,453,784	1,457,176
貸倒引当金	△142,151	△155,937
投資その他の資産合計	1,582,660	1,576,821
固定資産合計	3,746,813	3,858,422
資産合計	12,581,784	13,389,614

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,469,717	5,441,372
短期借入金	—	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,093,060	1,017,847
未払法人税等	110,595	28,511
賞与引当金	139,466	211,397
リース債務	—	26,371
その他	311,928	234,705
流動負債合計	7,124,768	7,960,206
固定負債		
長期借入金	1,233,802	1,149,304
退職給付引当金	580,072	583,886
役員退職慰労引当金	15,041	12,584
役員退職慰労未払金	179,000	175,000
リース債務	—	98,894
その他	185,778	209,276
固定負債合計	2,193,694	2,228,945
負債合計	9,318,463	10,189,152
純資産の部		
株主資本		
資本金	646,494	646,494
資本剰余金	803,217	803,217
利益剰余金	1,822,826	1,762,367
自己株式	△41,843	△41,843
株主資本合計	3,230,694	3,170,235
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,407	24,376
為替換算調整勘定	218	5,850
その他の包括利益累計額合計	32,626	30,226
純資産合計	3,263,320	3,200,462
負債純資産合計	12,581,784	13,389,614

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	5,535,102	5,848,242
売上原価	4,582,208	4,789,507
売上総利益	952,894	1,058,734
販売費及び一般管理費	1,066,238	1,081,135
営業損失(△)	△113,343	△22,401
営業外収益		
受取利息	60	234
受取配当金	677	895
不動産賃貸料	17,108	17,055
仕入割引	36,362	32,854
貸倒引当金戻入額	268	300
その他	7,680	7,673
営業外収益合計	62,157	59,013
営業外費用		
支払利息	6,370	7,038
手形売却損	9,026	8,176
不動産賃貸原価	11,525	11,342
売上割引	13,724	12,215
デリバティブ評価損	3,343	3,739
その他	10,397	18,150
営業外費用合計	54,387	60,663
経常損失(△)	△105,573	△24,050
特別利益		
固定資産売却益	119	249
特別利益合計	119	249
特別損失		
固定資産除却損	—	127
投資有価証券評価損	3,966	3,009
特別損失合計	3,966	3,137
税金等調整前四半期純損失(△)	△109,420	△26,938
法人税等	△21,533	14,046
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△87,886	△40,985
少数株主利益	3,704	—
四半期純損失(△)	△91,591	△40,985

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△87,886	△40,985
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,528	△8,031
為替換算調整勘定	1,366	5,631
その他の包括利益合計	△161	△2,399
四半期包括利益	△88,047	△43,384
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△92,436	△43,384
少数株主に係る四半期包括利益	4,388	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。